

熊本地震木材加工流通施設復旧対策事業 (平成28年熊本地震)

【160百万円】

対策のポイント

木材加工流通施設の撤去・復旧・整備を支援します。

<背景/課題>

- ・平成28年4月に発生した熊本地震では、最大震度7の地震により、製材工場の建屋や製材機械等が大きく損壊しました。
- ・今後、被災地の一刻も早い復旧を図るためには、木材加工流通施設の復旧・再建を支援することにより、地域の主な産業である林業の出荷先を確保するとともに、被災した住宅の修繕・建て替えや仮設住宅等の整備に必要な部材の速やかな供給等を確保し、地域経済の再生に資することが急務となっています。
- ・このため、木材加工流通施設の撤去・復旧・整備に対する支援に緊急的に取り組み、被災者の生活再建のための資材確保と地域経済の再生等を図る必要があります。

政策目標

被災した木材加工流通施設での安定的な生産、供給体制の再建

<主な内容>

木材加工流通施設の復旧・整備(次世代林業基盤づくり交付金) 160百万円
被災した木材加工流通施設の復旧・整備を支援します。また、被災施設の撤去等の費用も支援します。

〔 交付率：都道府県へは定額（事業実施主体へは事業費の1/2以内） 〕

事業実施主体：民間団体等

〔 お問い合わせ先： 〕

林野庁木材産業課 (03-6744-2290)

熊本地震木材加工流通施設復旧対策事業（平成28年熊本地震）

【平成28年度第2次補正予算要求額 160百万円】

概要

熊本地震で被災した木材加工流通施設の撤去・復旧・整備に対する支援に緊急的に取り組み、被災者の生活再建のための資材確保と地域経済の再生等を図る。

木材加工流通施設の復旧・整備 （次世代林業基盤づくり交付金）

- 対象：熊本地震で被災した木材加工流通施設の撤去・復旧・整備を支援
- 補助率：1／2以内
- 事業実施主体：地域材を利用する法人等



被災した木材加工流通施設での安定的な生産、供給体制の再建



熊本地震からの復興